コード番号 072109 ／ 類型 Ⅱ－1

市章	所在地	〒964－8601 二本松市金色403番地１
	所在地標高	海抜 226.00m
	ＴＥＬ 0243－23－1111	ＦＡＸ 0243－22－5411
	ＵＲＬ	http://www.city.nihonmatsu.lg.jp

キャッチフレーズ：笑顔あふれる しあわせのまち 二本松

		PRキャラクター
市花	きく	菊松くん
市木	さくら	
市鳥	うぐいす	

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
市長（５期）	三保恵一（みほけいいち）	令和11年12月24日	970.0千円
副市長	早川東（はやかわあずま）	令和12年１月18日	775.0千円
議長	本多勝実（ほんだかつみ）	令和８年６月30日	445.0千円
副議長	安齋政保（あんざいまさやす）	令和８年６月30日	395.0千円

市の概要

（自然条件）
福島県の中央北部に位置し、西に「智恵子抄」で詠われた安達太良山を擁し、中央の平坦部を阿武隈川が北流、東部には阿武隈山系が連なる風光明媚な自然環境に恵まれ、中心部の平均気温は12℃前後と比較的温暖で過ごしやすく、年間降水量も少ない。

（産業・経済）
農業は、米を基幹作物として、野菜、畜産、果樹等を組み合わせた複合経営を行っている。商工業は、酒造、菓子、木工家具等の地場産業のほか、郊外型大型店舗の進出がある。また、産業集積の拠点として、長命工業団地を整備し、企業誘致を推進している。

（観光・文化）
名峰「安達太良山」、阿武隈山系の信仰の山「日山」「羽山」をはじめ、天然記念物の「杉沢の大スギ」や「木幡の大スギ」、合戦場のしだれ桜、霞ヶ城公園、智恵子の生家、稚児舞台などの名勝、岳温泉、名目津温泉、安達ヶ原ふるさと村、にほんまつ城報館、阿武隈川漕艇場等がある。

（伝統行事・伝統芸能）
約370年の歴史を持つ「二本松の提灯祭り（10月３日～５日）」、「二本松の菊人形（10月　日～11月　日）」、「万人子守地蔵尊例大祭（５月３日～４日）」、「小浜の紋付祭り（10月10日～11日）」、「針道のあばれ山車（10月11日）」、「木幡の幡祭り（12月６日）」

（特産品）
乳用牛、肉用牛、きゅうり、なす、トマト、ピーマン、つるむらさき、スプレー菊、なめこ、りんご、桑葉加工品、清酒、菓子、家具、仏壇・仏具、二本松万古焼、上川崎和紙、ワイン、シードル

Ｒ８年度重点事業

（震災以外）	○温泉等利用健康増進事業	36	百万円
〃	○生活習慣病予防事業	108	〃
〃	○新規就農者支援事業	48	〃
〃	○道の駅「ふくしま東和」整備	163	〃
〃	○乳幼児健診・相談事業	10	〃
〃	○出産・子育て応援事業	29	〃
〃	○交通対策事業	319	〃
〃	○広葉樹林再生事業	60	〃
〃	○地域医療体制確保事業	50	〃

主な地域開発区域指定状況

辺地　過疎　準過疎　山村　豪雪
特豪　農産　特農　原発

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	63,178人	8,923人	15,453人	18,431世帯	1,066世帯	344.42㎢
H22年国調	59,871人	7,725人	15,854人	18,364世帯	1,315世帯	人口密度
H27年国調	58,162人	6,570人	17,526人	19,810世帯	1,837世帯	146人/㎢
R2年国調	53,557人	5,760人	18,406人	19,384世帯	2,153世帯	
R7.1.1住基	50,358人	4,947人	18,341人	20,673世帯	高齢化率	36.42% 県下38位

産業別就業人口（R2年国調）	第１次産業	第２次産業	第３次産業	一人当り分配所得（R4年）
	（8.8%）2,376人	（35.2%）9,457人	（56.0%）15,055人	2,631千円 県下28位

有権者数 R8.3.1	男	21,141人	女	21,772人	計	42,913人

議員	（旧）法定上限	30人	条例定数	22人	衆議院議員選挙区
	現員 22人	任期	令和８年６月30日	第１区	

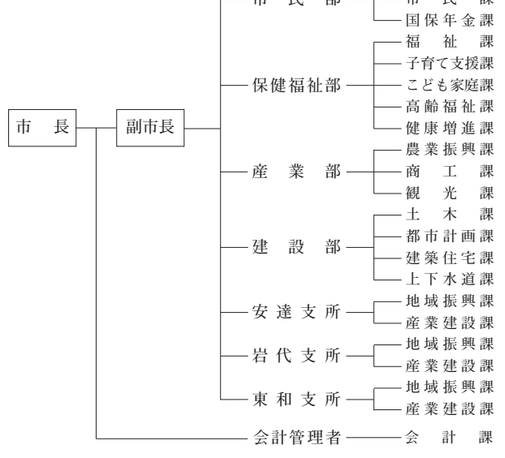
市の沿革

昭30.1.1　二本松町、塩沢村、岳下村、杉田村、石井村、大平村が合併により二本松町となる
昭30.1.1　油井村、渋川村、上川崎村が合併により安達村となる
昭30.1.1　小浜町、新殿村、旭村が合併により岩代町となる
昭30.1.1　太田村、針道村、木幡村、戸沢村が合併により東和村となる
昭33.10.1　二本松町が市制施行
昭35.2.1　安達村が町制施行
昭35.4.1　東和村が町制施行
平17.12.1　二本松市、安達町、岩代町、東和町が合併により二本松市となる

総合計画等の策定状況

名称	二本松市総合計画	
策定年月日	令和２年12月15日	計画期間 令和３年度から令和12年度まで

組織機構



一部事務組合等への加入状況

福島県市民交通災害共済組合
安達地方広域行政組合
福島地方水道用水供給企業団

職員数					条例定数
	一般行政職員 335人	技能労務職員 4人			
	教育職員 20人	その他 145人			
	R8合計 人	（企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、１年を超えて勤務する定数外職員を含む。）			656人
		R4	R5	R6	R7
	職員総数	502人	499人	504人	493人

財政（普通会計）

(1) 決算　（千円）

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
R４決算	33,655,397	31,372,576	2,282,821	1,688,890	▲ 293,714	7,338,210	3,364,035	32,562,920	1,803,062
R５決算	33,054,578	31,464,590	1,589,988	1,490,152	▲ 45,598	7,356,410	3,514,898	31,609,152	2,286,776
R６決算	31,797,421	30,514,477	1,282,944	1,086,669	▲ 395,169	7,389,483	3,517,060	29,723,976	2,231,138

(2) 指標（　）は類似団体　（千円・%）

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考（事業名等）
R４決算	（21,265,749）16,890,830	（0.45）0.45	（91.8）94.9	－	－	（8.0）8.9	41.7		
R５決算	（21,554,559）17,043,668	（0.44）0.46	（92.8）96.1	－	－	（8.3）9.1	32.6		
R６決算	（21,735,829）17,454,897	（0.44）0.46	（94.3）98.0	－	－	（8.6）9.4	27.1		

(3) 主な歳入（　）は構成比　（千円・%）

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R４決算	（20.2）6,801,440	（27.3）9,190,782	（15.7）5,293,757	（7.7）2,599,284	（7.2）2,429,634	（21.8）7,340,500	（100.0）33,655,397
R５決算	（20.9）6,891,986	（27.1）8,943,480	（15.8）5,225,375	（6.5）2,156,552	（6.8）2,233,241	（23.0）7,603,944	（100.0）33,054,578
R６決算	（21.1）6,723,300	（29.8）9,464,581	（13.3）4,236,053	（6.6）2,108,826	（4.6）1,464,256	（24.5）7,800,405	（100.0）31,797,421

(4) 主な歳出（　）は構成比　（千円・%）

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R４決算	（14.6）4,570,708	（16.6）5,220,733	（17.6）5,527,373	（12.6）3,949,061	（10.5）3,281,021	（10.4）3,266,406	（17.7）5,557,274	（100.0）31,372,576
R５決算	（14.6）4,602,810	（14.2）4,458,329	（18.7）5,883,418	（13.3）4,182,888	（10.4）3,268,743	（13.0）4,093,582	（15.8）4,974,820	（100.0）31,464,590
R６決算	（16.6）5,065,731	（14.6）4,449,038	（17.1）5,226,305	（14.5）4,422,031	（11.3）3,441,386	（8.7）2,665,517	（17.2）5,244,469	（100.0）30,514,477

(5) 税の徴収率（国民健康保険税除く）　（%）

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市（町村）民税	現年課税分のうち 固定資産税
R６決算	98.7	15.2	94.6	99.0	98.4
R５決算	98.8	9.2	92.4	99.0	98.6

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
			13園	5園	16校	7校	－校	2校	－校
2,037,251m	738,565㎡	779戸	192人	370人	2,247人	1,132人	－人	783人	－人
老人ホーム	公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
		148所	58所	3院					
－所	20館	12,586㎡	12床	485床	50.3％	61.4％	98.5％	88.3％	38.7％

公営企業（R６決算）　（　）は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支（千円）

（法適用）
公共下水道（▲44,368）

（法非適用）

主な郷土出身者

高村智恵子（智恵子抄で有名）、朝河貫一博士（歴史学者）、大山忠作（画家）、橋本堅太郎（彫刻家）、高橋信次（X線の開発者）、関谷敏子（声楽家）、斎藤芳也（彫刻家）、荻生天泉（日本画）

今後の主要課題

（震災以外）
○出産・子育て支援
○教育環境の整備・充実
○企業誘致の推進・生活の基盤となる雇用の確保
○農業の再生・有害鳥獣対策
○道路網・まちづくり拠点の整備
○再生可能エネルギーの推進
○高齢者・障がい者福祉の充実

（特色ある施策）
○健康で暮らし続けられるまち
○地域の誇りに満ちた活力あるまち
○世代をつないで人を育むまち
○安全で快適な暮らしのあるまち

（姉妹都市）
アメリカ合衆国ニューハンプシャー州
ハノーバー町
長野県駒ヶ根市
中国湖北省荊門市京山市

主な立地企業

テクノメタル㈱、マレリ福島㈱、NOK東北㈱、天昇電気工業㈱、福島サンケン㈱、ルビコン㈱、柏洋硝子㈱、ライオン菓子㈱、アダタラ電子㈱、Seiko㈱、東北江南㈱、マレリ岩代㈱、三光化成㈱、㈱マルサン、東邦ゴム工業㈱、㈱ハネダユニテック、高橋電機㈱、㈱アダチ・プロテクノ、㈱東北東海、㈱ニチノーサービス、㈱日本理化インダストリーズ、㈱オウジ、日昇工業㈱、㈱丸井工文社、㈱東流社、㈱ベスト・ロジスティクス・パートナーズ、シコー㈱、太陽ファインケミカル㈱、東北ノーラ㈱、㈱アマダオートメーションシステムズ、㈱福島民報社、マブチモーターマイクロテック㈱、㈱田口型範